



平成17年10月28日

各 位

会 社 名 リバーエレクトック株式会社
代表者名 代表取締役社長 若尾 富士男
(J A S D A Q ・ コード番号 : 6 6 6 6)
問合せ先 取締役総務本部長 秋山 正雄
(T E L . 0 5 5 1 - 2 2 - 1 2 1 1)

「固定資産の減損に係る会計基準」の適用に伴う特別損失の発生
および平成18年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、「固定資産の減損に係る会計基準」を平成18年3月期中間決算より適用することに伴い、特別損失を計上すること、および最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年5月20日の決算発表時に公表した平成18年3月期（平成17年4月1日～平成18年3月31日）の中間期および通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 「固定資産の減損に係る会計基準」の適用に伴う特別損失の発生について

「固定資産の減損に係る会計基準」を平成18年3月期中間決算より適用することに伴い、当社グループが所有している一部の固定資産について当中間期において連結で53百万円の減損損失を特別損失に計上します。

2. 平成18年3月期の中間業績予想（連結）の修正（平成17年4月1日～平成17年9月30日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想（A）	3,562	190	103
今回修正予想（B）	3,750	93	3
増減額（B-A）	187	97	107
増減率（%）	5.3	51.0	103.3
（ご参考） 前期実績（平成17年3月期中間）	3,850	323	194

3. 平成18年3月期の中間業績予想（個別）の修正（平成17年4月1日～平成17年9月30日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想（A）	3,380	193	116
今回修正予想（B）	3,567	152	89
増減額（B-A）	187	40	26
増減率（%）	5.5	21.0	23.0
（ご参考） 前期実績（平成17年3月期中間）	3,657	305	177

4. 平成18年3月期の通期業績予想（連結）の修正（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	7,788	657	363
今回修正予想（B）	7,615	271	144
増減額（B-A）	173	386	219
増減率（％）	2.2	58.8	60.4
（ご参考） 前期実績（平成17年3月期）	7,525	576	329

5. 平成18年3月期の通期業績予想（個別）の修正（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	7,084	628	368
今回修正予想（B）	7,073	175	103
増減額（B-A）	11	453	265
増減率（％）	0.2	72.1	72.1
（ご参考） 前期実績（平成17年3月期）	6,983	623	366

6. 修正の理由

(1) 中間期（平成17年4月1日～平成17年9月30日）

売上高は、販売価格の下落はありましたが、無線モジュール向けの水晶製品の受注が好調に推移し37億50百万円と前回予想（35億62百万円）に比べ1億87百万円の微増収（5.3%）となりました。

経常利益は、生産数量の増加に伴う材料屑売却益の増加により営業外損益が予想を上回ったものの、利益率の高い小型水晶製品の受注が伸び悩んだことによるプロダクトミックスの変化や生産体制の強化に伴い人件費が増加したことが影響し、93百万円と前回予想（1億90百万円）に比べ97百万円の減益（51.0%）となりました。

当期中間純利益は、減損損失を含め3百万円の損失（前回予想1億3百万円の利益）となる見込みであります。

(2) 通期（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

下期における業績見通しは、次のとおりです。

下期は、市場が拡大している無線モジュール向け、カーエレクトロニクス向けを中心に引き続き販売を展開し、高付加価値製品の販売力を高め、プロダクトミックスの改善に努めてまいります。

利益面は、販売価格競争が激化することが予想されますが、生産効率のアップを推進しコスト削減に努めてまいります。また、販売費及び一般管理費については管理体制の合理化を推進してまいります。

以上により、通期につきましては、当中間期の業績修正および直近の業績を踏まえ、売上高は76億15百万円、経常利益は2億71百万円となり、当期純利益は1億44百万円となる見通しであります。

(3) 個別の業績予想につきましても、連結と同様の理由によりそれぞれ修正いたします。

（注）上記の業績予想は、現時点で得られた情報に基づいて策定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は業況の変化などにより業績予想と乖離する結果になりうることをご承知おき下さい。

以 上